

平成20年度 社会保険庁予算の概要

□各特別会計の予算額

	(歳入)	(歳出)	(収支差)
○年金特別会計	72兆7,659億円	72兆7,659億円	-
○船員保険特別会計	667億円	667億円	-
合 計	72兆8,326億円	72兆8,326億円	-

※児童手当勘定分を除く

(1) 国庫負担の予算額

平成19年度予算額	平成20年度予算額	差引減額
8兆1,376億円	8兆455億円	▲921億円
※児童手当国庫負担金を除く。		
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎年金国庫負担割合については、現行の国庫負担割合(1/3+32/1000)に8/1000(1,356億円)を加算し、1/3+40/1000とする。 ・年金記録問題への対応の実施に係る経費については、財政に係る合理化努力を行った上で、国庫負担で対応。 		

(2) 各勘定別歳入・歳出・収支差

	歳入	歳出	収支差
年金特別会計	72兆7,659億円	72兆7,659億円	-
[児童手当勘定含む]	[73兆2,535億円]	[73兆2,535億円]	[-]
基礎年金勘定	19兆6,928億円	19兆6,928億円	-
国民年金勘定	5兆9,470億円	5兆9,470億円	※1 ▲1,497億円
厚生年金勘定	37兆6,368億円	37兆6,368億円	※1 ▲4兆8,102億円
福祉年金勘定	182億円	182億円	-
健康勘定	8兆9,791億円	8兆9,791億円	※2 ▲2,684億円
業務勘定	4,919億円	4,919億円	-
[児童手当勘定]	[4,875億円]	[4,875億円]	[-]
船員保険特別会計	667億円	667億円	※1 ▲14億円
合 計	72兆8,326億円	72兆8,326億円	-
[児童手当勘定含む]	[73兆3,202億円]	[73兆3,202億円]	[-]

(注) 上記表中における計数はそれぞれ四捨五入によっているため端数において合計とは合致しない場合もあり、整理上変動が有り得る。

※1 年金特別会計国民年金勘定及び厚生年金勘定並びに船員保険特別会計については、積立金からの受入額である。

※2 年金特別会計健康勘定については、事業運営安定資金からの受入額である。